

被災の高校生、未来を語る

来月12日から「サミット」

東 京

14日まで参加者募る

教育支援グローバルに居住していた高校生が対象。震災を乗り越

で被災した高校生が東

北の未来について議論

する「東北未来リーダ

ーズサミット201

3」を十月十二日から

二泊三日の日程で東京

都渋谷区の国立オリン

ピック記念青少年総合

センターで開く。十四

日まで参加者を募集し

ている。

大震災が発生した平

成二十三年三月十一日

の時点で、本県と岩手、

宮城の両県のいずれか

え国内外で活躍するリーダ育成を目指す。募集人数は六十人。合

宿形式で実施し、東北の復興の在り方などを

グループに分かれて議論し、提言をまとめる。

最終日に政治や行政、ビジネスなど各方面の

リーダの前で高校生自ら提言を発表する。

書類審査で参加者を決定する。県内からは

JR福島、郡山、いわきの各駅に集合して参

加する。参加無料で、交通費、宿泊費、食費

は主催者が負担する。申し込み、問い合わせ

は事務局 電話090(6964)3033

へ。